

建築設計第五部
Architectural Design V

教員名	計画系全教員							
教員連絡先 (研究室所在地・TEL)	吹田キャンパス S 1 棟 8 階 822 室、812 室、7 階 726 室、711-B 室 電話：06-6879-7641、7649、7655、7627							
E-MAIL アドレス	oku@arch.eng.osaka-u.ac.jp, yokota@arch.eng.osaka-u.ac.jp abe@arch.eng.osaka-u.ac.jp, koura@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース（4 年次）							
単位	3	セメスター					7	
受講条件	建築設計第 1 部，第 2 部，第 3 部，第 4 部を履修していること。							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	建築設計第 1 部～第 4 部の修得ならびに建築関係諸科目の十分な理解のもとに、建築ならびに地区スケールの設計・計画について、企画、構想、設計、表現のすべてにわたる高度な学習を目指す。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
	○	○	○					◎
授業計画・概要	テーマ		概要					学習・教育目標
	第 1 課題 テーマ別課題 (13 回)		様々な課題テーマとプログラムにもとづき、関連分野の調査研究を含む高度な建築設計訓練をユニットごとに取り組むことで、コラボレーションの大切さを理解し、建築設計者としての素養を身につけるとともに、高度な設計能力とプレゼンテーション力を習得する。 (高度 13 回)					A、C、 B、H
	第 2 課題 集中型課題 (2 回)		決められた制限時間内に設計趣旨を読み取り、構想、設計段階を経て的確に成果図面として表現し得る能力を習得する。 (高度 2 回)					A、C、 H
教科書	日本建築学会編「コンパクト建築設計資料集成」、丸善株式会社							
参考図書・文献等	日本建築学会編「建築設計資料集成 [総合編]」、丸善日本建築学会編「建築設計資料集成 1～10」、丸善							
成績評価方法・評価基準	A、Bについてはプロセスでの意見のやりとりの評価 (20%) とし、C、Hについては、構想案、草案、概案、最終提出物の評価 (80%) とする。							
オフィスアワー	随時 e-mail にて対応							
コメント	定められた日程を遵守し、かつ十分な努力を払うこと。							